令和６年度事業報告

総　括

令和６年度事業の執行状況について、次のとおり 報告する。

令和６年４月１日から相続登記の申請義務化が開始され、それまで任意であった相続登記は義務へと１８０度転換した。

この義務化を機に、市民の相続登記への関心と理解が更に進み、これに伴って、司法書士に対する社会的期待と需要が一段と高まっていくことが予想される。

そこで、本年度は、重点的取組として、改めて司法書士が相続登記手続を担う専門家であることを広く一般に発信し、司法書士の存在意義を示すため、福井地方法務局との連携も組み入れながら、市民に向けた相談活動と広報活動を切れ目なく展開した。これらの活動と並んで、義務化による登記手続の取扱いに対応するための実務研修を企画した。

以下、重点項目別に概括する。

なお、各事業の詳細は、後掲の各部・各委員会による会務報告のとおりである。

１　研修事業

本年度は、研修部企画による研修として、全体研修会、ＤＶＤ視聴研修の計５回開催したほか、年次制研修１回を実施した。また、本年度の担当会として、中部ブロック会北陸地区会員研修会を企画した。

研修テーマとしては、相続登記の申請義務化に伴う登記実務分野を主題として取り上げ、開催方法については、受講機会と利便性の確保を図るため、ハイブリット形式を採用した。

また、日司連主催による研修については、同時配信により集合・視聴形式で５回実施した。

この結果、所定の１２単位を取得した会員の割合は約７４％で、ほぼ前年度並みとなった。

２　相談事業

相続登記の申請義務化の施行による相談ニーズの増加を見込んで、前年度に引き続き、福井地方法務局との連携のもと、市民向け遺言・相続に関する講演会・相談会を共催し、好評を得た。

恒例事業として、総合相談センターにおける定期無料相談会（一部を福井地方法務局で実施）をはじめ、８月の司法書士の日無料相談、９月の成年後見相談会、１０月の法の日記念無料相談会、２月の相続登記はお済みですか月間の各相談活動を行い、市民に対し相談サービスを提供した。

また、令和６年１月１日に発生した能登半島地震の被災者を対象とした巡回相談に相談員を派遣し、司法書士の視点から、仮設住宅暮らしを余儀なくされている被災住民の声に耳を傾け、生活再建に向けての必要な諸手続について助言等を行った。

３　広報事業

上記２の各種相談活動を周知するため、新聞・テレビ・ラジオ・市町広報紙・ホームページの各媒体を活用して情報を発信するとともに、登記制度を支える司法書士の強みをアピールし、その認知度の更なる向上を図った。

また、引き続き、職業としての司法書士業の魅力を発信するため、高校生向け「ふくいお仕事図鑑」（福井新聞発行）に記事を掲載した。

４　自治体・国との連携

県内５市町と締結している空家等対策事業に関する協定書を更新するとともに、新たに永平寺町との間で同様の協定書を締結した。各協定書に基づき相続人調査・相談業務を受託したほか、各市町主催による相談会に相談員を派遣した。

また、前年度に引き続き、国土交通省近畿地方整備局との間で国家賠償にかかる損害賠償事務の事務委託への連携協力に関する協定書を締結した。

これらの連携活動により、司法書士の専門的知見が行政施策の推進に活かされた。

５　本会の運営

理事会は、引き続き、出席への負担軽減とその運営の効率化を確保するため、その開催方法を原則としてハイブリッド方式としたほか、理事会による意思決定の迅速化を担保するため、機動的に書面方式を採った。

加えて、会務執行の円滑・迅速化を図るため、役員員間で運用しているグループウェアを拠点として情報共有化を加速させ、各業務部門間の連携を密にした。

６　その他（事件数の推移）

日司連定時総会資料によれば、全国及び本会の不動産登記及び商業法人登記の取扱事件数の推移は、以下のとおりである。

【全国】

令和元年	不動産６１９万件	商業法人９１万件
令和２年	不動産５８４万件	商業法人９０万件
令和３年	不動産６２２万件	商業法人９３万件
令和４年	不動産６０１万件	商業法人９１万件
令和５年	不動産６１４万件	商業法人９６万件

【本会】

令和２年	不動産３３，３４７件	商業法人６，２３６件

令和３年　不動産３２，３４０件　　商業法人５，４３４件
令和４年　不動産３２，４１４件　　商業法人５，２２０件
令和５年　不動産３１，７５５件　　商業法人５，２３１件
令和６年　不動産３１，７９２件　　商業法人５，４１３件
　＊令和６年については、本会の資料による。

各部・各委員会会務報告

（１）総務部

会員の異動
年度当初会員数　１２５名（法人５名）

入　会	小　林　　学	会員	福井支部
			（入会順）
退　会	橋　本　　隆	会員	小浜支部
	荒　木　行　雄	会員	福井支部
	山　本　健　二	会員	福井支部
	久　野　昌　美	会員	福井支部
	織　田　勇　治	会員	福井支部
			（退会順）

年度末会員数　　１２１名（法人５名）

総　括

本年度も、事務局の協力のもと、会則第５５条に規定する事務を滞りなくこなすことができた。

１　事務局との連携

会務運営を円滑に行うため、適時適宜に事務局と打合せをして連携を図った。

２　会則・諸規則等の検討

会則・諸規則等の制定及び改廃について、所要の検討を行った。

３　綱紀事案・苦情対応に関する説明会

日司連による綱紀事案・苦情対応等に関する一連の手続等についての説明会に、綱紀調査委員、正副会長及び総務部長が出席した。

４　綱紀関連諸規則の改正に関する説明会

日司連による司法書士会会則、綱紀調査委員会規則、注意勧告運用規則等綱紀に関する日司連基準の改正案についての説明会に、会長及び総務部長が出席した。

５　債務整理事件の処理に関する規則基準等の制定に関する説明会

日司連による債務整理事件の処理に関する規則基準及び債務整理事件の処理に関する指針の各制定案についての説明会に、会長、青垣副会長及び総務部長が出席した。

６　災害協定締結促進のための説明会

自治体との災害協定締結について、事例紹介など、締結促進のための説明会に総務部長が出席した。

７　司法書士法違反に関する調査

福井地方法務局からの委嘱を受けて、司法書士法施行規則第４１条の２

の規定による調査を本局及び武生支局において実施した。

８　正副会長会・正副会長部長合同会議・理事会の開催運営

理事会１５回（書面を含む。）を開催し、事務局の入念な準備の下、会の運営及び各事業執行並びに検討課題についての協議を行った。正副会長会については、適宜にＷｅｂ会議で行った。

９　職印証明書の発行

各会員の請求に応じ、職印証明書を発行した。

10　司法書士業務賠償責任保険契約の締結

前年度と同一の条件で契約を締結した。

11　登録前面接

登録予定者１名に対し、面接を行った。

12　他業種との協議会

本年度は、福井県士業等団体友好協議会（本会等隣接士業団体１０者で構成）の幹事会として、その運営を担当した。会議２回を開催したほか、恒例の合同無料相談会を企画し、本会から相談員２名を派遣した。相談件数は計４０件で、過去１０年間で最多となり、このうち本会分は１０件であった。

13　会則改正

令和６年５月１１日開催の定時総会において、福井県司法書士会会則の改正を行い、令和６年１２月１１日に施行された。

（２）経理部

総　括

経理規程に従い、公益法人会計基準に則った会計処理を旨とし、経理事務の処理及び財務の運用については、部内で協議を密にし、適正かつ能率的な執行に努めた。

経理部会の開催

第１回	令和６年　４月　５日	司調合同会館
第２回	１０月１６日	司調合同会館
第３回	令和７年　２月１２日	司調合同会館

監査会の開催

期末監査会	令和６年　４月１６日	司調合同会館
中間監査会	１０月２２日	司調合同会館

（３）企画・研修部

総　括

企画部門では、県内における人口減少や既存の住宅・建築物の老朽化、社会的ニーズの変化等を踏まえ、引き続き「空家等問題への各市町との積極的な連携」に向けた取組を推進した。

県内の自治体のうち、既に５市町と空家等対策事業に関する協定書を締結しているところ、令和６年５月には、新たに永平寺町との間で、同様の協定書を締結した。協定書の締結に当たっては、町から町長及び議会議長、本会から会長及び副会長の出席のもと、同町役場で締結式を執り行った。

令和５年１２月には空家等対策の推進に関する特別措置法の一部を改正する法律が施行されたこと等から、次年度も自治体における空家等対策の円滑な実施に資するため、司法書士の専門的知見の更なる活用を働き掛け、自治体との連携の強化に努めたい。

各協定書に基づく相続人調査業務及び相談業務の受託件数は、計７件であった。

また、国との連携への取組として、令和４年度から国土交通省近畿地方整備局との間で単年度締結している国家賠償にかかる損害賠償事務の事務委託への連携協力に関する協定書については、本年度も締結し、引き続き資格者の専門性の活用を目的とした国のアウトソーシングの一翼を担った。受託件数は、０件であった。

加えて、令和６年４月から、近畿地区土地政策推進連携協議会に入会した。この土地政策推進連携協議会は、国土交通省、法務省及び財務省の共管で全国１０地区に設置されており、自治体、専門職その他行政機関を構成メンバーとして、地区ごとに低未利用地や空き家等の研究・協議を行うことを目的としている。本年度は、本県で協議会２回が開催され、意見交換した。

研修部門では、当部会の企画として、全体研修会２回、ＤＶＤ研修会３回、年次制研修会１回を実施したのをはじめ、中部ブロック会北陸地区会員研修会を企画したほか、日司連主催研修会４回と中央研修会１回を開催した。

更に本年度は、初の試みとして、依頼を受けて福井高等学校企業別ガイダンスに講師１名を派遣し、高校１学年及び中学２学年を対象として、将来の職業選択の機会を提供するため、司法書士業務について説明した。

会員単位制研修に関しては、受講の機会を確保し、より利便性を高めるため、会場受講形式に加え、Ｗｅｂ配信による視聴形式を併用した。

研修会の実施に当たっては、会員の資質向上と司法書士制度の発展に資する観点から、受講機会の確保を手当てするため、次年度以降も、ハイブリット形式を採用し、会員が受講しやすい環境を整えつつ、受講意欲を促すようなテーマを選定するなどして、魅力のある研修を企画していきたい。

各研修会の実績は、以下のとおりである。

１　本会研修会

・第１回全体研修会

開催日時　令和６年７月２７日（土）午後１時～午後４時１０分

開催場所　福井商工会議所ビル地下１階「国際ホール」（Web 配信）

第　１　講　「遺言と相続登記」
講　師　永田 廣次氏（福井県会）
第　２　講　「相続登記申請義務化と相続人申告登記の概要」（DVD 視聴）
講　師　民事局第二課長　　大谷 太氏
単　　位　第１講２単位　第２講１単位
受講者数　５０名（うち Web 受講者１５名）

・第２回全体研修会
開催日時　令和６年１１月１６日（土）午後１時～午後５時
開催場所　福井商工会議所ビル２階会議室Ａ＆Ｂ（Web 配信）
テ ー マ　「家事調停の実務」
講　　師　日司連家事事件対応委員会委員 茂木 昌子氏（兵庫県会）
単　　位　４単位
受講者数　２９名（うち Web 受講者１２名）

・第１回 DVD 視聴研修会
開催日時　令和６年９月２１日（土）午後１時～午後４時１５分
開催場所　福井県中小企業産業大学校１階大教室
第　１　講　「相続登記申請義務化へ向けての司法書士の役割」
講　師　山野目 章夫氏（早稲田大学大学院法務研究科教授）
第　２　講　「対談 大相続登記時代に向けて、相続登記義務化における司法書士としての使命について」
講　師　山野目 章夫氏（早稲田大学大学院法務研究科教授）
里 村 美喜夫氏 （不動産登記法改正等対策部部長）
今 川 嘉典氏（不動産登記法改正等対策部部委員）
単　　位　第１講１．５単位　第２講１．５単位
受講者数　２６名

・第１回倫理研修会（DVD）
開催日時　令和６年１１月３０日（土）午後１時～午後５時
開催場所　福井商工会議所ビル地下１階「国際ホール」（Web 配信）
第　１　講　「私たちの働き方はどう変わるか」
講　師　神戸大学大学院教授 大内 伸哉氏
第　２　講　「新しい労働形態 テレワークの留意点」
講　師　社会保険労務士　滝瀬 仁志氏
第　３　講　「パネルディスカッション ニューノーマルな働き方と労働者の権利擁護」
登壇者　大内 伸哉氏　滝瀬 仁志氏
日司連労働問題対応委員会委員長 梅垣 晃一氏
同委員会委員　山下 哲史氏

単　　位　第１講１．５単位（倫理）　第２講１単位（倫理）
　　第３講１単位（倫理）
受講者数　２０名（うちWeb受講者５名）
・第２回倫理研修会（DVD）
開催日時　令和６年１２月２１日（土）午後１時～午後４時１０分
開催場所　福井商工会議所ビル２階会議室Ａ＆Ｂ（Web配信）
第　１　講　「親の離婚と父母の養育を受ける子の権利」
　　講　師　立命館大学名誉教授 二宮 周平氏
第　２　講　「養育費及び面会交流における司法書士の関わり方」
　　講　師　日司連市民の権利擁護推進室委員 岩田 豪氏
　　「改正に関する法制審議会の概要」
　　講　師　企画研修部長 河村 直樹
単　　位　第１講１．５単位（倫理）第２講１．５単位（倫理）
受講者数　２４名（うちWeb受講者１２名）
・第２回倫理研修会（DVD）再配信（Web配信）
開催日時　令和７年３月２０日（木・祝）午後１時～午後４時１０分
第　１　講　第１部　「親の離婚と父母の養育を受ける子の権利」
　　講　師　立命館大学名誉教授 二宮 周平氏
　　第２部　「改正に関する法制審議会の概要（主に条文紹介）」
　　講　師　企画研修部長 河村 直樹
第　２　講　「養育費及び面会交流における司法書士の関わり方」
　　講　師　日司連市民の権利擁護推進室委員 岩田 豪氏
　　単　位　第１講 ２．０単位（倫理）＊第１・２部双方受講した場合に限る。第２講１．０単位
受講者数　２名（Web受講）
２　令和６年度中部ブロック会北陸地区会員研修会
開催日時　令和７年２月２２日（土）午後１時～午後５時１５分
開催場所　福井商工会議所ビル地下１階「国際ホール」（Web配信）
第　１　部　第１講
　　「犯罪収益移転防止法におけるリスクベースアプローチ」
　　講　師　青垣　幸仁氏（福井県司法書士会副会長）
　　第２講　「不当要求対応」
　　講　師　山田　英夫氏（福井県暴力追放センター専務理事）
第　２　部「違反行為等の防止に係る司法書士倫理（苦情・懲戒事例からみる司法書士執務の留意点）」
　　講　師　日司連リスク管理室室委員

山本　一宏氏（三重県会会長）
単　　位　第１部 甲類一般１．５単位＊第１・第２講双方受講の場合に限る。第２部 甲類倫理２．０単位
受講者数　１７名（うちWeb受講者６名）

３　日司連主催研修会（Web配信）

・不動産登記分野
令和６年度業務研修会「休眠担保権等抹消の実務～令和３年改正対応！～」集合研修（Web配信）
開催日時　令和６年１０月１９日（土）午後１時～午後４時２０分
開催場所　福井県中小企業産業大学校１階特別教室
第 １ 講　「休眠担保権抹消・総論」
講　師　山田　猛司氏（東京会）
第 ２ 講　「休眠担保権抹消・各論」
講　師　山田　猛司氏（東京会）
単　　位　第１講１．５単位（甲類）第２講１．５単位（甲類）
受講者数　３９名

・消費者問題分野
「消費者問題に関する研修会～クーリング・オフから被害回復方法まで～」集合研修（Web配信）
開催日時　令和６年１２月１４日（土）午後１時～午後５時
開催場所　福井県中小企業産業大学校　１階特別教室
第 １ 講　「特定商取引法上のクーリング・オフについて」
講　師　森田　裕一氏（消費者問題対策委員会委員）
第 ２ 講　「インターネット取引被害の態様と被害回復方法について」
講　師　　平野　次郎氏（大阪会）
第 ３ 講　「電子マネーなどの決済手段のいろいろ」
講　師　　山田　茂樹氏（消費者問題対策委員会副委員長）
受講者数　７名
単　　位　３．５単位（甲類）

・商業登記・企業法務分野
令和６年度業務研修会（商業登記・企業法務分野）「企業経営における資金調達と司法書士業務」集合研修（Web配信）
開催日時　令和７年１月２５日（土）午後１時～午後５時３０分
開催場所　福井商工会議所ビル２階会議室Ｄ
第 １ 講　「企業経営と資金調達」
第 ２ 講　「企業の資金調達」
講　師　Letara 株式会社 取締役　櫻井　惠介氏（札幌会）

第 3 講　「資金調達と商業登記」（増資、種類株式、新株予約権発行）
講　師　尾方 宏行氏（商業登記・企業法務対策部部委員、東京会）
単　　位　第１講１．０単位（甲類）　第２講１．５単位（甲類）
第３講１．５単位（甲類）
受講者数　１０名

・裁判業務分野
遺産分割調停事件に関する集合研修（Web 配信）
開催日時　令和７年２月８日（土）午後１時～午後５時
開催場所　福井県中小企業産業大学校１階特別教室
第１場面　「第１回目期日」の模擬調停（30 分）及び解説（30 分）
講　師　青木　徹氏（家事事件対応委員会委員）
第２場面　「遺産の範囲の確定」の模擬調停（30 分）及び解説（50 分）
講　師　松田　佐智子氏（家事事件対応委員会委員）
第３場面　「具体的遺産分割の方法」の模擬調停（30 分）及び解説（50 分）
講　師　恒松　志帆氏（家事事件対応委員会委員）
単　　位　３．５単位（甲類）
受講者数　１２名（うち Web 受講者５名）

4　中央研修会
第３９回日司連中央研修会「遺産分割事件の実務を深める」（Web 配信）
開催日時　令和６年１２月７日（土）午後１時～午後６時
開催場所　福井商工会議所ビル地下１階「国際ホール」
第 1 講　「遺産分割事件の実務を深める１　～調停審判実務の視点から」
講　師　田村 香代氏（東京弁護士会）
第 2 講　「遺産分割事件の実務を深める２　～特別受益、寄与分」
講　師　浦岡　由美子氏（東京弁護士会）
第 3 講　「遺産分割事件の実務を深める３　～不動産登記実務」
講　師　齋藤　毅氏（日本司法書士会連合会理事）
単　　位　第１講１．５単位（甲類）第２講１．５単位（甲類）
第３講１．５単位（甲類）
受講者数　１５名

5　年次制研修
開催日時　令和６年１１月９日（土）午後１時～午後５時
開催場所　福井商工会議所ビル地下１階「国際ホール」

対象者数　２３名
受講者数　２１名
６　新人配属研修の実施
受講者　３名
７　会員単位制研修の推進

最高単位取得者の取得単位数	９３．０単位	（前年度９９．５単位）
会員の平均取得単位数	１８．０単位	（同　１６．７単位）
１２単位以上取得の会員の比率	７３．９％	（同　７８．０％）

（４）相談事業部

総　括

本年度は、令和６年４月１日施行の相続登記の申請義務化に伴う相談ニーズの高まりを見据えて、前年度に引き続き、福井地方法務局との連携のもと遺言・相続についての講演会・相談会を共催したのをはじめ、各市町主催による空家等無料相談会に相談員を派遣したほか、総合相談センターにおける無料相談会及び各種相談会を開催した。

各相談活動を通じて、市民の相談ニーズに応えるとともに、登記手続の担い手である司法書士へのアクセスの拡充と認知度の向上につなげた。

また、能登半島地震による被災者の生活再建を支援するため、石川県能登町・穴水町の仮設住宅で実施された巡回相談に相談員を派遣した。巡回相談は、令和６年６月２２日と１１月３０日に実施され、相談員計６名がそれぞれの仮設住宅を巡回して案内チラシを配布するとともに、被災者の要望に応じて相談を受けた。

会員の皆様には、次年度も引き続き各種相談活動への一層の御協力をお願いする。

なお、各相談会の開催実績に関しては、（５）総合相談センターの報告に譲る。

１　本年度の重点事業

（１）遺言・相続についての講演会・相談会への講師及び相談員派遣

福井地方法務局との共催により、令和６年１１月１９日に開催し、本会から講師及び相談員を派遣した。

（２）空家等問題

空家等対策事業に関する協定書を締結している福井市、小浜市、あわら市、美浜町、坂井市、永平寺町からの委託を受けて相談業務に対応したほか、各市町からの依頼に応じて相談会に相談員を派遣した。

２　その他の事業

（１）定期相談会の開催

① 総合相談センター「無料相談会」
② 「民事法律扶助相談」
③ 「司法書士の日記念相談」
④ 「高齢者・障がい者のための成年後見相談会」
⑤ 「法の日記念無料相談会」
⑥ 「相続登記はお済みですか月間」

（２）各種団体との連携

県内各市町をはじめ、消費者センター等各種団体から相談員の派遣依頼、運営協力及びキャンペーンへの参加要請を受け、これらに対応した。

（３）業務受託司法書士の紹介

市民からの要望を受けて、「業務受託者の選定手続に関する事務処理規程」（令和２年９月１２日施行）に基づく業務受託者登載名簿の中から会員を随時紹介した。

（５）総合相談センター

総　括

１　主な相談会の相談状況

総合相談センターにおける毎週水曜日開催の無料相談会は、通常の態勢で４０回開催した。また、本年度から、相続登記の申請義務化による相談ニーズの増加を見込んで、相談者の利便性を図るため、相談の一部（毎月第２及び第４水曜日の相談１ブース）を福井地方法務局で実施した。

この結果、本年度の相談件数は計１２５件で、前年度に比べて２２件の増となった。

相談の種別では、登記・供託関係が８８件で最も多く、次いで家事関係（後見後見等）が３４件となり、この２分野で全体の約９８％を占めた。多重債務関係は０件であった。

相談者の年齢別の割合では、６０歳以上が５３人と最も多くなり、次いで５０歳以上６０歳未満が２２人と、これらの年齢層で全体の約７１％を占めた。また、職業別では、無職３１人、会社員２７人、主婦・主夫１８人などの順となった。

詳細については、別紙令和６年度総合相談センター無料相談結果のとおりである。

「業務受託者の選定手続に関する事務処理規程」（令和２年９月施行）による相談紹介件数は２３件で、引き続き順調に推移し、司法書士へのアクセスにつながった。相談の種別は、登記関係と成年後見関係が共に９件で最も多かった。

１０月５日（土）に開催した「法の日司法書士無料相談会」では、県下

８会場で合計１２７件（前年度１３６件）の相談があり、ほぼ前年度並みの実績となった。相談の種別としては、相続登記を中心とする登記関連が８５件で、全体の約６７％を占め、最も多かった。次いで、遺言の作成、遺産分割等の家事関連が３１件、民事関連７件などの順となった。

相談会を知った認知媒体としては、新聞が４８人で最も多く、次いで広報誌２３人、テレビ１４人の順で、紙媒体とメディア媒体による広報効果が高かった。

また、相談者の年齢別では、５０歳台以上が９８名で全体の約９４％を占め、これとの並びで職業別では、無職３４人、会社員２７人などの順となった。

また、２月の「相続登記はお済みですか月間」の相談件数は３２件で、前年度より２３３件の大幅減となった。これは、義務化直前となった前年度に駆け込み需要により相談件数が大幅に増加した反動が一因とみられる。

各相談活動の結果、引き続き、相続登記関連における司法書士への社会的期待の高さが示された。

２　相談会開催及び相談員派遣の実績

本年度も、市民の相談ニーズに応えるため、以下のとおり各種相談会を開催するとともに、各種団体・機関の要請に応じて相談員を派遣した。

（１）定期無料相談会

① 総合相談センター

司法書士会　　：毎週水曜日午後１時～午後４時　各２名

福井地方法務局：毎月第２・第４水曜日午後１時～午後４時　各１名

福井支部会員相談員延べ９６名　　相談件数１２５件

② 嶺南消費生活センター主催に協力（１２回）

毎月第４木曜日午後２時～午後４時

小浜支部会員各回１名派遣　相談件数２２件

③ 美浜町社会福祉協議会主催に協力（１２回）

毎月第２火曜日午後１時～午後３時

敦賀支部会員各回１名派遣　相談件数２５件

（２）「業務受託者の選定手続に関する事務処理規程による有料相談」

相談件数２３件

（３）特別無料相談会

①「司法書士の日記念相談」

令和６年８月２日（金）午前９時～午後５時

各会員事務所において実施　相談件数８件

②「高齢者・障がい者のための成年後見相談会」（リーガルサポート共催）

令和６年９月１４日（土）午前１０時～午後４時

司調合同会館　相談員４名　相談件数１件

③「法の日司法書士無料法律相談会」

令和６年１０月５日（土）午前１０時～午後４時

福井市	福井春山合同庁舎	相談員１０名	相談件数２７件
福井市	福井県中小企業産業大学校	同　１０名	同　１９件
坂井市	東十郷コミュニティセンター	同　１０名	同　２９件
越前市	武生商工会議所	同　８名	同　６件
鯖江市	アイアイ鯖江	同　６名	同　１０件
勝山市	勝山市民会館	同　５名	同　１４件
敦賀市	プラザ萬象	同　６名	同　１２件
小浜市	小浜商工会議所	同　４名	同　１０件
		計　５９名	計　１２７件

④「相続登記はお済みですか月間無料相談」

令和７年２月１日（土）～２８日（金）午前９時～午後５時

各会員事務所　相談件数３２件

（４）福井地方法務局主催「相続・遺言についての講演会・相談会」

令和６年１１月１９日（火）午後１時３０分～午後４時３０分

福井地方法務局６階

講演会：講　師１名　参加者５２名

相談会：相談員３名　相談件数１８件

（５）大野市委託業務による相談員派遣

「大野市登記相談」（１２回）

毎月第２水曜日午後１時３０分～午後４時

結とぴあ　各回１名派遣　相談件数３０件

（６）各市町主催による「空き家等相談会」への相談員派遣

①大野市

・令和６年５月１日（水）午前９時～午後４時４５分
令和６年５月２日（木）午前９時～午後４時４５分
大野市役所　各１名派遣　相談件数合計１０件

・令和６年８月１４日（水）午前９時～午後４時
令和６年８月１５日（木）午後１時～午後４時
大野市役所　各１名派遣　相談件数合計４件

・令和６年１１月２６日（火）午前９時～午後４時４０分
令和６年１１月２７日（水）午後１時～午後４時４０分
結とぴあ　　各１名派遣　相談件数合計４件

② 永平寺町

・令和６年６月２９日（土）午後１時３０分～午後４時３０分

永平寺町開発センター　１名派遣　相談件数２件
・令和６年１１月３０日（土）午後１時～午後４時
永平寺町開発センター　１名派遣　相談件数２件
③敦賀市
・令和６年８月３日（土）午前９時３０分～午後３時３０分
プラザ萬象　　１名派遣　相談件数７件
・令和６年１１月１６日（土）午前９時３０分～午後３時１５分
敦賀市松原公民館　１名派遣　相談件数８件
④小浜市
令和６年８月１３日（火）午前９時～午後５時
小浜市役所　１名派遣　相談件数３件
⑤越前町
・令和６年８月１４日（月）午後１時～午後３時３０分
越前町役場　２名派遣　相談件数５件
・令和６年１０月１６日（水）午後１時～午後３時３０分
越前町役場　２名派遣　相談件数３件
⑥福井市
・令和６年８月１６日（金）午前１０時～午後４時３０分
福井市立図書館　２名派遣　相談件数５件
・令和６年１０月２５日（金）午後１時３０分～午後７時３０分
福井市立図書館　２名派遣　相談件数６件
・令和７年１月１０日（金）午前１０時～午後４時３０分
福井市立図書館　２名派遣　相談件数２件
⑦坂井市
・令和６年８月２５日（日）午前１０時～午後３時３０分
坂井市役所　１名派遣　相談件数４件
・令和６年１２月１５日（日）午前１０時～午後３時３０分
坂井市役所　１名派遣　相談件数５件
（７）近畿管区行政評価局主催「一日合同行政相談所」への相談員派遣
① 令和６年９月２５日（木）午後１時～午後４時
ユリーム春江　２名派遣　相談件数１１件
② 令和６年１０月２日（水）午後１時～午後４時
あいぱーく今立　２名派遣　相談件数１０件
③ 令和６年１０月１５日（火）午後１時～午後４時
プラザ萬象　２名派遣　相談件数１０件
④ 令和６年１０月２２日（火）午後１時～午後４時
ショッピングシティ・ベル　２名派遣　相談件数１８件

（８）県主催「多重債務者相談強化キャンペーン２０２４」への相談員派遣

① 令和６年１１月９日（土）午後１時～午後３時
県消費生活センター　　１名派遣

② 令和６年１１月９日（土）午前１０時～午前１２時
坂井地域交流センターいねす　１名派遣

③令和６年１１月１１日（月）午後２時～午後４時
福井市消費生活センター　　１名派遣

④令和６年１１月１４日（木）午後２時～午後４時
勝山市役所１階相談室　　１名派遣

⑤ 令和６年１１月１６日（土）午前１０時～午前１２時
福井県嶺南消費生活センター　１名派遣

⑥令和６年１１月２０日（水）午後２時～午後４時
小浜市役所４階会議室　　１名派遣

相談件数計２件

（９）県消費生活センター・若者に対する悪質商法被害未然防止共同キャンペーン電話相談
令和７年１月６日（月）～３月３１日（月）
相談件数０件

(10) 若者に対する悪質商法被害未然防止キャンペーン・街頭啓発
令和７年１月２８日（火）午前７時３０分～午前８時
JR 福井駅周辺で啓発資料を配布

(11)（公社）全日本不動産協会福井県本部主催「不動産無料相談会」
令和６年１０月１日（火）午前１１時～午後４時
ラブリーパートナーエルパ２Ｆ　２名派遣　相談件数６件

(12) 福井県士業等団体友好協議会主催「合同無料相談会」
令和６年１０月１９日（土）午前１０時～午後４時
福井商工会議所ビル地下１階「国際ホール」２名派遣　相談件数１０件

(13) 日本司法支援センター福井地方事務所との連携

① 民事法律扶助相談
・指定相談所における相談
毎月第１水曜日午後３時～午後４時　総合相談センター
相談件数０件
・民事法律扶助契約司法書士による相談
契約司法書士数３９名（うち法人所属司法書士数１１名）
相談件数４件

② 書類作成援助申込件数４件

③ 代理援助申込件数０件

④ 民事法律扶助審査業務担当者２名派遣

(14) 能登半島地震被災者巡回相談

①石川県穴水町仮設住宅巡回

令和６年６月２２日（土）午前８時３０分～午後６時３０分

２名派遣　　訪問相談・チラシ配布

穴水町　仮設住宅設置場所５か所　計９３戸

②石川県穴水町・能登町仮設住宅巡回

令和６年１１月３０日（土）午前８時００分～午後７時３０分

４名派遣　　訪問相談・チラシ配布

穴水町　仮設住宅設置場所７か所　計４７７戸

能登町　仮設住宅設置場所３か所　計　９２戸

３　本年度総相談件数

総数５４８件（前年度比２７５件減）

（６）広報委員会

総　括

本年度も、「司法書士の日」記念事業として無料相談の実施、１０月無料法律相談会の会場手配及び告知、新聞等を中心とした広告媒体による各種相談会の告知及びホームページにおいて情報（会員の単位取得状況含む。）の更新等を行った。

また、引き続き、高校生等に向けて、司法書士業に関する情報を発信し、将来の職業選択の機会としてもらうため、「ふくいお仕事図鑑 タブロイド版」（福井新聞発行）に記事を掲載した。

具体的な活動内容は、以下のとおりである。

１　「司法書士の日」記念事業「無料相談」の実施

例年どおり、８月２日に各会員事務所において無料相談を実施した。広報活動として、報道機関へのニュースリリース、ホームページでの告知、７月２６日（金）及び７月２８日（日）の福井新聞コミュニティー広場「ぷりん」に広告を掲載した。

日司連で実施した「司法書士の日クイズキャンペーン」のバナーを７月２５日（木）から８月３０日（金）までの間、本会ホームページに掲載し、キャンペーンに協力した。

２　高齢者・障害者のための成年後見相談会

令和６年９月１４日（土）、公益社団法人リーガルサポート福井県支部との共催で「高齢者・障害者のための成年後見相談会」が開催された。

広報活動として、ホームページでの告知、９月６日（金）及び９月８日（日）の福井新聞コミュニティー広場「ぷりん」に掲載した。

３　司法書士無料相談会

令和６年１０月５日（土）に県内８会場において開催された。各会場の手配を行うとともに、以下の広報活動を行った。

① 市町広報紙への案内の掲載依頼

②福井新聞の７段モノクロ広告（９月２５日（水）及び９月２９日（日））

③日刊県民福井及び中日新聞福井版の半３段モノクロ広告（９月２８日（土））

④ 福井テレビ及びＦＢＣテレビのテレビスポット広告

⑤ 本会ホームページでの告知

４　相続登記推進月間

令和７年２月は「相続登記はお済みですか月間」として、各司法書士事務所において無料相談を行った。

広報活動として、１月２６日（日）及び１月３１日（金）の福井新聞コミュニティー広場「ぷりん」に広告を掲載し、本会ホームページにも情報を掲載した。

５　ホームページについて

各相談会等の情報を、トピックスに随時掲載した。

６　ふくいお仕事図鑑

昨年度に引き続き、「ふくいお仕事図鑑 タブロイド版」の各業界について紹介する「プロフェッショナル編」において、県内の高校生を始め若者に向けて、将来の職業として司法書士が選択肢の一つになるよう、その仕事の生きがいや魅力を発信した。

（７）福井会ネット運営委員会

総　括

会員に対し最新の情報を提供するため、次のとおり活動を行った。

１　会則・諸規則等については、制定・改廃があった場合には、速やかに更新した。研修会資料についても、そのデータを随時に掲載した。

２　予定表については、会議、研修会等各種行事に関するスケジュールを逐次更新した。支部行事の予定についても、各支部長からの連絡を受けて予定表に反映した。

（８）業務委員会

総　括

本年度は、日司連主催による研修会２回をハイブリット形式で開催した。

また、法務局との意見交換会については、司法書士の日常の実務を円滑に遂行する上で有益であることから、会員からの意見・要望事項の募集結果を踏まえ、後述のとおり、書面による意見交換を行った。

法教育講座については、県下の高校及び専門学校を対象として、学生に基礎的な法知識の学びの場を提供し、社会への対応力を身に付けてもらうため、５校で実施した。講師を担当された会員の皆様には、御協力に感謝申し上げる。

１　研修会の開催

・令和６年度業務研修会（不動産登記分野）「休眠担保権等抹消の実務～令和３年改正対応！～」集合研修（Web 配信）

開催日時　令和６年１０月１９日（土）午後１時～午後４時２０分

開催場所　福井県中小企業産業大学校１階特別教室（Web 配信）

第 １ 講　「休眠担保権抹消・総論」

講　師　山田　猛司氏（東京会）

第　２　講　「休眠担保権抹消・各論」
講　師　山田　猛司氏（東京会）
単　　位　第１講１．５単位（甲類）第２講１．５単位（甲類）
受講者数　３９名（会場受講）

・令和６年度業務研修会（商業登記・企業法務分野）「企業経営における資金調達と司法書士業務」集合研修（Web 配信）
開催日時　令和７年１月２５日（土）午後１時～午後５時３０分
開催場所　福井商工会議所ビル２階会議室Ｄ
第　１　講　「企業経営と資金調達」
第　２　講　「企業の資金調達」
講　師　Letara 株式会社 取締役　櫻井　惠介氏（札幌会）
第　３　講　「資金調達と商業登記」（増資、種類株式、新株予約権発行）
講　師　尾方 宏行氏（商業登記・企業法務対策部部委員、東京会）
単　　位　第１講１．０単位（甲類）　第２講１．５単位（甲類）
第３講１．５単位（甲類）
受講者数　１０名（会場受講）

２　法務局・司法書士会意見交換会（登記供託業務）

本年度は、相続登記の申請義務化が開始されたことから、本人申請の件数が増加し、法務局の業務が煩雑になったこと等から、書面による協議を行った。その結果は、令和７年３月４日付けで会員通知した。総論として、法務局からの要望事項は、例えば会員からの要望事項は、個別具体的な事案等であるため、各登記所へ個別に照会をお願いしたいこと等、従前よりも多岐にわっている。

なお、次年度の意見交換会に関しては、令和７年９月又は１０月の開催を予定している（変更の可能性あり）。

３　法教育講座（裁判業務）

本年度は、前年度より１校増の６校から開催の依頼があったが、このうち１校がキャンセルとなったため、昨年度と同じ５校で５講座を開催した。

既に教科指導等で実施している高校も一定数あるが、開催した高校でのアンケートでは、次年度の開催を希望するとの回答も多数あることから、次年度も、継続することとしたい。

本年度の実施結果

実施日	学校名	受講者数	講師
令和６年　５月　２日	福井歯科専門学校	２５名	田中　幸一
令和６年　９月２４日	福井県医療福祉専門学校	１９名	東村　陽一
令和６年１１月　６日	福井県立敦賀工業高等学校	９４名	飯田　萌

令和６年１１月２０日	福井県立美方高等学校	５９名	市村　達也
令和６年１１月２６日	AOIKE 高等学校	２５名	飯田　萌

（９）非司法書士排除委員会

総　括

本年度も、福井地方法務局の委嘱を受けて、司法書士法施行規則第４１条の２の規定による調査を実施し、その結果を同局に報告した。

１　委員による協議

日　時　令和６年１１月１５日、１１月１８日、１１月２２日

方　法　電話・メール・ファクシミリによる協議

参加者　委員長竹松和司　副委員長田村昌博　委員塚崎美津子

議　題　司法書士法施行規則第４１条の２の規定による調査（非司調査）参加の人数及び担当者、法務局への報告方法等について

２　司法書士法施行規則第４１条の２の規定による調査（非司調査）の実施

福井地方法務局から委嘱された司法書士法施行規則第４１条の２の規定による調査（非司調査）を次のとおり実施した。

【本局登記部門】

調査実施日時　令和６年１２月２日（月）午前９時～午後４時

調査場所　本局６階会議室

調査対象申請書類　令和６年７月分不動産登記申請書類（表示に関する登記の申請書類を除く。）及び同年３月分商業法人登記申請書類

調査従事者

午前９時～午前１２時（６名）

竹松和司、田村昌博、岩﨑清次、渡邉健介、坂下　強、山下裕樹

午後１時～午後４時（５名）

竹松和司、江口美幸、北山祐衣、亀井賢治、井上善宣

【武生支局】

調査実施日時　令和６年１２月３日（火）午前９時～午前１２時

調査場所　武生支局１階会議室

調査対象申請書類　令和６年５月分の不動産登記申請書類（表示に関する登記の申請書類を除く。）

調査従事者　塚崎美津子、中嶋泰子、古木信夫（３名）

（１０）合同会館管理委員会

総　括

令和６年度においては、３階和室部分をカーペット敷きにする改修工事等を見込んでいたが、漏電防止のための合同会館への電気引込線保護被覆の損傷の修理や１階照明器具の交換、合同会館入口付近の樹木の伐採、２階の女性トイレの漏水修理等により支出が増加したことから、改修工事の実施を見

合わせた。合同会館管理委員会としての会議については、次期（令和７年度）の予算編成のための１回の開催に留まっている。

本年度は、次のとおり委員会を開催した。

第１回

１　開催日時　令和７年１月２８日（火）午後２時～午後３時５０分

２　開催場所　司調合同会館２階会議室

３　議　題

（１）令和７年度合同会館維持管理会計予算（案）について

次年度の予算案について協議した。

合同会館の警備料金の改定に伴い、該当する費目を増額することとした。また、２階の男性・女性トイレを洋式へと改修することや、３階の和室の壁を一部取り除き、洋室へと変更拡張することで、小規模な会議等に活用できるようすること、昨年度に実施できなかった２階会議室の壁紙の補修等の改修工事をする予算を次年度予算に計上することなどが協議された。

（１１）綱紀調査委員会

案件は０件であった。

（１２）注意勧告小理事会

案件は０件であった

（１３）量定意見小理事会

案件は０件であった。

（１４）紛議調停委員会

案件は０件であった。

（１５）市民窓口運営委員会

案件は１件であった。

（１６）事故処理委員会

案件は０件であった。